



日光を一杯にあびて

私の健康法は、第一に陸上クラブを休まずにがんばることです。ときどきタイムを計る時いやでけ病をつかいたくなりますが。

4年のときはたまに休むことがあつたためか、なぜをひいて一週間以上休んでしまいました。でも、5年になつてから「大会があるんだ、みんなよりがんばらなくつちや」と自分に言いかけがんばっています。それ以前より少し成長しました。なので努力が必要なんだなあと思いました。

これからも、クラブをつづけてかぜをひかない体をつくつてゆきたいです。第二の健康法は、日光によくあたることです。これは、天気のいい日にふとんを日光にあてるごとに、屋根の上で十五分ぐらいのたばっこをすることです。私は小さい時によく外に出て日なたぼっこをしたそうです。なので、健康で病気はありませんが、それがです。

これからは、かぜをひかないよう努力していくようにならねばなりません。がんばりたいと思いま

無理のない 毎日を

(中 田)
高木省一さん (65才)

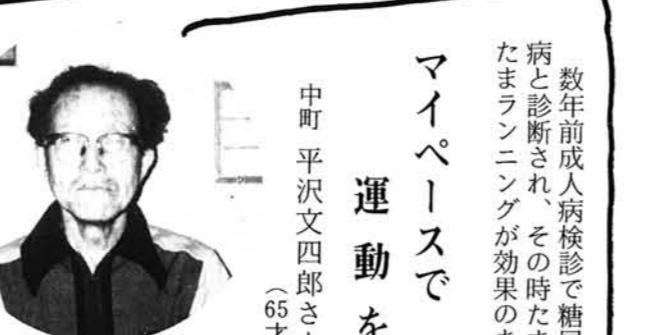


五、煙草はやめ、飲食も度を越えないよう自らつとめる。

健康法といつても、老年期を迎えた身には格別のものはありませんが、要は一日一日の生を大切にし、心に喜びを持ち、労苦をいとわず、無理のない毎日をごしたいと思っています。



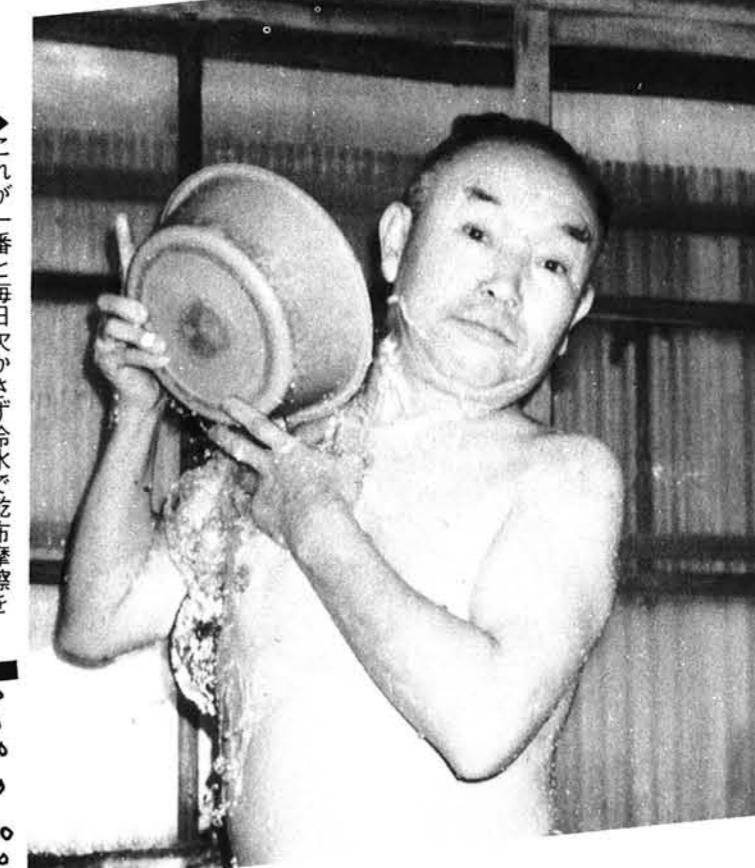
寒い寒い



中町 平沢文四郎さん

続けておられる中野仙一郎さん（長町）

続けておられる中野仙一郎さん（長町）



冬間近

カゼはちょっとした油断が禁物です。



保健婦 川崎 節子



力ゼに負けるな!▶

病気の中でカゼほど身近なものはありません。

「万病の元」と言われるぐらい怖い油断のならない存在です。特に抵抗力の弱い乳児、老人は注意が必要です。カゼの中でも流行性の強いインフルエンザには要注意です。

◎カゼの症状

カゼの始まりは突然であり、38℃以上の高熱をともなって始まり、頭痛、腰痛全身のだるさ、のどの痛み、せき、鼻汁などが出来ます。

▲流行時に必要以上に人の
◎カゼの予防

す。室温は22℃、乾燥する
とインフルエンザ、ウイル
スが力をふるいますので湿
度は65%位がよいです。
ふろ上がりの湯ざめ、深
夜からあけ方にかけての寒
さにも気をつけて下さい。
▲手洗、うがいの励行を！
マスクをかけることも効果
があります。しかしあまり
薄いものは効果なし、時々
洗つて消毒して下さい。
▲皮フを日頃から鍛えてお
くことも大切です。薄着で
ならず。乾布マサツ、水で
しばづたタオルでふろ上が
りに体をふくなど。

◎老人とカゼ
老人の多くは気管支炎をもっていますのでカゼをひくとセキ、タンがでます。又、もともと体力も低下しており肺の機能も悪くなっているので肺炎をおこすこともあります。したがって肺炎をひき起こさないよう早く安静をとらせ場合によつては医師の診察を受け下さい。又長く寝ていて足腰が弱くなつてカゼが治つても立てなくなることがありますので、注意して下さい。

▲熟睡して身心の休養を、
疲労回復の決め手は睡眠です。一日7～8時間はとりたいもの。7時間以下の口
が続くと疲労が蓄積し体力が衰えます。同じ8時間でも12時前に寝ましょ
う。
時前の1時間はその後の2

◎力ぜをひいたと気づいた
ら
力ぜを治すのは自分の体
です。ひきはじめが肝心で
す。やられたなと感じたら
すぐ体を暖かくして寝るこ
とです。そして消化のよい
あたたかい物、熱いうどん
鍋物、茶わんむし、牛乳、

べったり写真ルポ

献血者
接待会場

▲役場前の献血会場には
次から次へと……

うれしいです 皆さんのが愛が

—献血の輪が確実に
広がつてます—

▶最近、高校生の皆さん
が大勢協力してくれるんです。



献血量と安全

献血は一回200ミリリットルです。血液の量は個人差がありますが、普通男性は体重の約8%、女性は約7%といわれています。人間は体内の血液量の一〇%は出血しても日常生活に差しつかえありません。

献血ではまったく心配ありません。車の運転や仕事、入浴など…生活はすべてふだん通りにできます。



▲献血量は200ミリリットルで、
すぐ終わります。
“献血は10分間の奉仕です”

▼手術になくてはならない
新鮮な血液



▼ヤング・パワー
たのもしい助っ人です。



▶親切な看護婦さんに
気持ちも安心



②比重

- 献血には、採血基準がきめられており次の項目に該当する人は、献血ができません。
- 血液の比重が一・〇五二未満の人。
- 過去一ヶ月の間に血液製剤の製造や輸血の目的で血液を採取された人。
- 満一六才未満の人、および満六五才以上の人。
- 体重が四五kg以下の男子、および四〇kg以下の女子。
- 過去六ヶ月以内に妊娠していた人または妊娠中の人。
- 最高血圧が一〇〇ミリメートル(水銀圧)以下の人。
- 採血により、悪化するおそれがある循環系疾患、血液疾患その他の疾患に罹っていると認められた人。
- 有熱者、その他健康状態が不良であると認められた人。

でも血液はまだ足りないので

与板町では毎回一五〇人以上のみなさんが献血にご協力をいたでいております。この数は人口に対する献血率では県内でも高い方です。

でも、新潟県全体では、手術などに使われる血液の量が、完全に献血量を上回っています。足りないのです。ちょっとの勇気で多くの尊い生命が救われるんでもらわないで、一度やってみませんか……。

科学は急テンポで伸展しつづけてきました。その進歩は血液の分野でも、例外ではありません。血液型と血液保存法の発見によって、人間同志の安全な輸血ができるようになつたのです。

しかし、この科学の進歩をもつてしても及ばない問題があります。それは血液がいまだ人工的に造れないということです。この事実を人間の能力の限界と見てあなたは落胆するかもしれません。……が、本当のところ、むしろ喜ぶべきなのでしょうか。

血液は、科学のもとでは「物質」であつても私たち人間にとつて、「心」そのものだからです。よくいわれる“血のかよつた”という言葉が、このことを、端的に表わしています。生命の源である血液を、いつさいの報酬を求めず分け与える尊い行為——献血は人と人の絆となる「心」なのです。

▼まず、受け付けでカードに
その日の体温や体重を記入してから…。



戦人送りし廃驛や葛紅葉
強霜や廃線敷を子等馳ける
帰路急ぐ廃線敷や赤トンボ
廃線路曲りて秋の風透る

与板俳句同好会



想い出の長岡鉄道

主を失つて赤くさびた二本のレールを重そうに背負つた枕木が朽ちながら枯草の土に沈んでいる。子供達の喜びとうれしさを乗せ道すしの人々に手を振られ乍がら花電車が最後を飾つて早六年！かつては客車ばかりか貨車にまであふれんばかりの金山駅行の海花浴客を詰めこんで満員御礼の汽笛を高らかと響かせたD51ならぬドイツ製の彼の勇者も寄る年波には勝てず、ジーゼルカーとかに後進の道をゆずつた。ところが世はスピード時代と変り、彼の足ではとても追いつけない。そこで遙か都の方より電車なる花婿を迎え採算ペースの路線へと一もくさん停車場を後にプラットホームの石畳みに赤いランプの影を引き乍がらどこか遠くに走り去つてしまつた。当時通勤者の社交の場であつた待合室も廃墟と化し、風雪に手入れする人もない儘ガラスの破れから晩秋の風が寒々と通りぬけ、片すみで鳴くつづれさしが一入の哀れさをましている。

剥げかけた時刻表と今にもこころ

ひそな改札口のとびらがいたい

たしく目にしめる。昔を忍ぶ由も

れがあまりにも早く如何んとも致

しがたくか、名残を惜しむ人の心と

當時通勤者の社交の場であつた

待合室も廃墟と化し、風雪に手入

れする人もない儘ガラスの破れか

ら晩秋の風が寒々と通りぬけ、片

すみで鳴くつづれさしが一入の哀

れさをましている。

私の日が来ると！

私もそれを信じながら。

●水面に浮いているひし

町のわだい
なつかしいひしの実が日頃の訓練のようには
うまくいかないなアー

消防団員

家族慰安運動会
の家族の慰安を目的と
した運動会が去る十月

●亀さんリレー・レス

十九日(日)、町民体育館で行なわれました。日頃の堅い訓練とは違この日ばかりはどの団員も奥さんや子供に囲まれ、町長、団長から寄贈されたトロフィーをめざして大ハッスル。亀さんリレー・レス、大福食ベーレース、風船割りレー、仕度レースなど、町民体育祭とは、又違った味の運動会を楽しみました。優勝は最後まで予断を許さない接戦を続けましたが、最終種目の綱引きレースで勝つた第十分団が逆転優勝を遂げました。その外、第二位は第四分団、第三位は第七分団となり、終始なごやかなうちに終了しました。

●なかなか前に進みません。

消防団員の親睦とそ

の家族の慰安を目的と

した運動会が去る十月

町のわだい
なつかしいひしの実が

大橋さん(中町)が 苗木を寄贈

苗木を寄せられた

いちょうの苗木

●校庭に植えられた

